

歯科診療における抗菌薬 フォーミュラ

推奨	推奨	オプション
一般名	アモキシシリン水和物250mg	クリンダマイシン塩酸塩150mg
代表的な製品名	GE：アモキシシリンカプセル（先発：サワシリン錠/カプセル）	（GE：なし）先発：ダラシカプセル
標準的な1日薬価	30.3～40.4円（750～1000mg/日）	95.2～142.8円（600～900mg/日）
用法	1日3～4回	1日4回（重症時1日3回）
用量	1回250～500mg	1回150mg（重症時1回300mg）
半減期(hr)	0.97±0.09（250mg,単回）	2.15（150mg,単回）
感染性心内膜炎高リスク時	2g 単回	600mg単回
効能・効果（歯科）	（添付文書参照）	（添付文書参照）
腎障害	Ccr：60～30mL/min 腎機能正常者と同じ Ccr：30mL/min未満 1回250mg～500mgを12時間毎 Ccr：10mL/min未満 1回250mg～500mgを24時間毎（HD患者のHD日はHD後に投与）	腎機能正常者と同じ

<解説>

投与日数

- ・抜歯（下記リスク因子なし）→抗菌薬の推奨なし
- ・歯科用インプラント・抜歯（感染性心内膜炎の高リスク症例）→単回（手術1時間前に服用）
- ・下顎埋伏歯抜歯手術・抜歯（手術部位感染リスク因子あり）→単回～48時間（手術1時間前から服用開始）

有効性・安全性

- ・抗菌薬効果判定の目安は3日とする。増悪の際は外科的消炎処置の追加、他剤への変更を考慮する。

注意事項

- ・膿瘍を形成している場合は切開などの消炎処置を行ってから抗菌薬を開始する。
- ・ペニシリンアレルギーがある場合
成人にはクリンダマイシン（CLDM）1回150mgを1日4回内服
（カプセルが服用できない人にはクラリスロマイシン（CAM）1回200mg 1日2回）。
小児にはクラリスロマイシン（CAM）1回7.5mg/kg 1日2回内服する。

<参考文献>

- ・日本歯周病学会，歯周病患者における抗菌薬適正使用のガイドライン2020
 - ・日本感染症学会，JAID/JSC感染症治療ガイド2019－歯性感染症－
 - ・日本循環器学会，感染性心内膜炎の予防と治療に関するガイドライン（2017年改訂版）
 - ・日本化学療法学会，術後感染予防抗菌薬適正使用のための実践ガイドライン
 - ・日本腎臓病薬物療法学会，腎機能別薬剤投与量 POCKET BOOK 第4版
- ※つくば地域フォーミュラ 歯科診療における抗菌薬フォーミュラ Ver1（2023/9/5一部改変）